



ID: 1403

科目名	経営の実際(特講)Ⅱ【26年度生用】			コード			
英語表記	Actual condition of management Ⅱ						
担当教員名	金 優			年度	平成26年度		
基準年次	4年次	開講期	後期		単位数		
授業形態	講義	授業形式		履修形態	選択		
授業概要							
「独立中小企業」の経営問題を実践的に勉強する。受講生は、前期科目「経営の実際Ⅰ」を学んでいることが望ましい。企業は死にもの狂いで製品を売っている。経営問題の要は販売活動であり、その結果が企業の死活問題となる。本講義では、前期Ⅰの目に見えない商品を守る「サービス・マーケティング」の考え方を中心にして、「独立中小企業の戦略的企業行動」を学ぶ。							
到達目標							
「独立中小企業」の経営手法を実践的に学び、起業家精神を養う。							
授業計画							
第1回	「中小企業の経営問題」 独立中小企業とサービス・マーケティング						
第2回	「経営理念」 企業理念の決定とサービス・マーケティングの形成						
第3回	「経営計画」 事例研究(経営計画の策定)						
第4回	「経営組織」 事例研究(事業部制とその利害損得)						
第5回	「多角化戦略」 経営多角化とシナジー効果 …第1回目レポート提出						
第6回	「国際化戦略」 国際化の経緯と現状、競争優位						
第7回	「製品戦略の展開」 製品差別化と市場細分化						
第8回	「マーケティング戦略の展開」 事例研究(サービス・マーケティングの展開)						
第9回	「市場細分化の展開」 サービス・マーケティングの展開						
第10回	「起業と経営戦略」 「経営計画書」の策定 …第2回目レポート提出						
第11回	「起業と経営戦略」 「経営計画書」の策定、金融機関との折衝						
第12回	「起業と経営戦略」 「経営資源」の確保と企業間提携						
第13回	「更新需要刺激型マーケティング戦略」 互換性と計画的陳腐化						
第14回	「製品多様化と多角経営の問題点」 資源と市場の「共食い」現象						
第15回	「起業家宣言」 …第3回目レポート提出、又は発表						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
受講レポートを、合計3回提出すること。試験はしない。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				20%	60%	0%	20%
授業外学習			テキスト、教材				
			板書、プリント配布				
参考書			受講生へのメッセージ				
米谷雅之『現代製品戦略論』千倉書房			「起業」を目指す学生諸君を応援します。				
キーワード							
独立中小企業、経営戦略、サービス・マーケティング・起業							